

◇沿革

明治 7 年	9 月	中蒲原郡石山村大字鴉又薄田中庸氏の私塾に仮設
8 年	3 月	第六大学区第一中学区公立第十九番小学（海老ヶ瀬校）附属鴉又校と称す
1 5 年	1 0 月	海老ヶ瀬校から独立し、第三中学区公立第十九番小学公立鴉又校と改称
2 2 年	1 月	尋常科鴉又小学校と改称
2 6 年	1 月	村立木戸尋常小学校と改称
3 4 年	1 1 月	中蒲原郡石山村立木戸尋常小学校と改称
4 1 年	4 月	校舎移転改築（山木戸 3 4 9 番地）新制度高等科（2 年間）の新設
大正 3 年	4 月	中蒲原郡石山村木戸尋常小学校と改称
1 3 年	9 月	校舎移転増築（中山 1 6 9 番地）
昭和 1 3 年	4 月	校地拡張（1, 1 5 0 坪）校舎増築（2 1 6 坪）
1 6 年	4 月	中蒲原郡石山村中山国民学校と改称
1 8 年	1 2 月	新潟市に合併 新潟市立木戸国民学校と改称
2 2 年	4 月	新学制施行により新潟市立木戸小学校と改称
2 5 年	4 月	校章制定
2 8 年	1 1 月	創立 8 0 周年記念式典を挙
3 8 年	1 1 月	創立 9 0 周年記念式典を挙
4 1 年	7 月	蜂の巣型校への入校式挙
4 2 年	4 月	4 6 学級編制県下一のマンモス校（1, 9 7 2 名）となる。
4 3 年	4 月	木戸小学校から牡丹山小学校分離、翌年まで本校に同居 木戸小 3 6 学級 牡丹山小 1 9 学級
4 6 年	1 月	「思考力を育てる学習指導」研究会開催
	1 2 月	体育館竣工式を挙
4 8 年	1 1 月	創立 1 0 0 周年記念式典を挙
4 9 年	1 1 月	屋根付き相撲場完成
5 3 年	4 月	木戸小学校から竹尾小学校分離
5 7 年	7 月	アルミ製プール竣工式挙
5 9 年	3 月	創立 1 1 0 周年記念国旗、校旗掲揚塔完成
平成 2 年	4 月	新潟県小学校教育研究会指定「生徒指導」推進校
3 年	4 月	新潟市教育委員会指定「給食指導研究」推進校
4 年	7 月	校舎大規模改修開始（南校舎 蜂の巣校舎外壁）
5 年	4 月	新潟市環境教育実践協力校及び社会福祉教育推進校の指定を受け、「総合単元学習」を開始
	1 0 月	創立 1 2 0 周年記念を祝う会（児童を中心とした式典）
7 年	7 月	校舎大規模改修（蜂の巣校舎 特別教室）
8 年	2 月	コンピュータールーム新設工事
1 0 年	4 月	新潟県福祉協議会より研究普及校の指定（3 年間）
	8 月	新潟市集中豪雨 本校が避難所に指定される
	1 2 月	国際高齢者年作文コンクール学校賞受賞（総務省主催）
1 5 年	1 0 月	創立 1 3 0 周年記念式典を挙
1 7 年	4 月	2 学期制の導入
2 1 年	4 月	地域教育コーディネーターを導入
	5 月	体育館耐震工事、床張り替え工事
	6 月	「ふれあいスクール」（木戸っ子ゆめ広場）開始
	7 月	土俵お別れ式（土俵解体）
2 5 年	1 1 月	創立 1 4 0 周年記念式典を挙
2 6 年	3 月	仮校舎棟完成
	7 月	校舎改築工事開始
	9 月	特別教室棟完成
2 7 年	1 2 月	新教室棟完成・蜂の巣校舎お別れ会
2 9 年	3 月	2 代目蜂の巣校舎完成
	1 1 月	校舎竣工記念式典を挙

30年	3月	新グラウンド完成
	5月	薄田順鼎氏 寿蔵碑除幕式を挙
令和 2年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全市小・中学校休業（1か月）
	4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全市小・中学校休業（分散登校，学校再開準備期間含む）（4月23日～5月31日）
令和 3年	3月	GIGA スクールスタート。児童一人一台の iPad を導入。
	4月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，学習参観をオンラインで開催。
令和 4年	6月	学校運営協議会が発足。6月に第1回目の会議を開催。
令和 5年	10月	創立150周年記念式典を挙
令和 6年	8月	小学校スペシャルサポートルーム（SSR）「ひだまりルーム」開設